

くっちゃんつくしニュースレター

-Kutchan Tukulien Welfare News Letter-

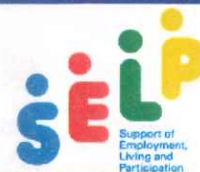


社会福祉法人黒松内つくし園 倶知安地区宣言

- 利用者および職員の自尊感情を傷めることがないよう、コミュニケーションの質の向上に努め、穏やかな支援を提供します
- 職員一人ひとりが「誇りを持てる仕事」を目指します
- あらゆるルールを守ります



羊蹄セルプ



羊蹄セルプが北海道食品衛生優良店舗に選出 今後徹底した衛生管理に努めます。

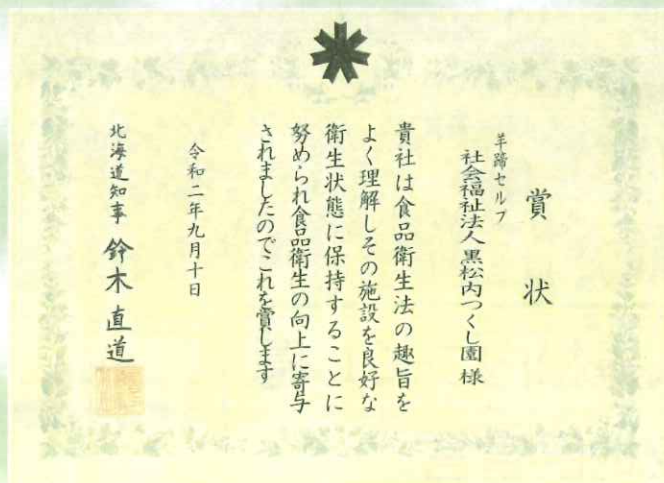
羊蹄セルプが営業施設の衛生基準を遵守し、特にその成績の優れた店舗に贈られる『北海道食品衛生優良店舗』に選出された。優良店舗は地区ごとに選出され、俱知安保健所管内にあるたくさんの店舗の中から選出され見事受賞につながった。

伝達式は10月1日に羊蹄セルプで行われ、原田智史俱知安保健所長から栄えある賞状と副賞の盾が納豆工場をメインに作業しているご利用者に手渡された。



贈呈式には、羊蹄セルプのご利用者、職員一同で出席。原田俱知安保健所長より「永きにわたり食品衛生にご尽力いただき誠に感謝いたします。今後とも羊蹄セルプのより一層のご活躍をお祈りいたしております。」とお祝いの言葉も贈られた。

代表して賞状を受け取ったご利用者から笑顔で自信に満ち溢れた表情で「自分たちの頑張りが表彰されとてもうれしいです。これからもみんなと頑張って納豆づくりに励みたい」と更なる飛躍を誓った。



羊蹄セルプの事業再編について

いつも大変お世話になっております。また、日頃より当事業所の運営におきまして多大なるご理解と、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

前月号でもお知らせいたしました、羊蹄セルプは11月より日曜日完全休業とさせていただきます。そのため、日曜日の店頭販売、製品に関するお問い合わせ等につきましては、月曜日から土曜日(8:30-17:00)とさせていただきます。ご了承ください。

また発送希望等につきましても50ヶ以上の購入、発送につきましても余裕をもってのご注文をお願いしております。重ねてよろしくお願い致します。

ありが

ありの月と太陽



ありがが誇る二人の現場職員の三宅ともみ職業指導員（左）と中村由紀子生活支援員（右）。太陽のように明るい三宅氏は、自称「硝子のハート」で本当は小心者らしいけど、いつも大きな笑い声で事業所の中を明るく活気づけ、自分のことはさておいてとにかく働きまわります。一方の中村氏は、月。自称「コツコツ派」。本当に「コツコツ」と音が聞こえそうなくらい、静かに努力をし続け、当たり前そこにいてみんなに寄り添ってくれています。どちらも障がい福祉に携わるのはありがが初めてだったけど、日々悩み考え、努力し続けてくれたから、メンバーみんな頑張ることが出来ました。今は、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。残り少ない時間、ありがのメンバーが自分たちらしく楽しむことができるように、そして元気に次のスタートを迎えることが出来るようにありの月と太陽がそれぞれの役割を果たしてくれることでしょう。



「Aritter」

（今回は中野管理者のつばやきです）

今日も明日のために頑張りますかあ v(￣ ￣)v 111



1

人と人をつなぐ 陽だまり

2020年度下半期行事

第1回 陽だまり交流会

初めての利用者主体行事。
メインで内容を練り、準備を
行ってくれた3名のメンバーさん。
お疲れさまでした。
みんなをひっぱり笑って、楽しい、
素敵な交流会になりました。



秋をテーマに

【栗】【ハロウィン】の飾り作りを
行いました。個性豊かなおばけの数々。
来月もお楽しみに♪

喫茶 陽だまり

※現在、時間を短縮して営業しています

営業時間(平日・土・祝日) 10:00~16:00

ランチタイム 10:00~15:00

ラストオーダー 15:00

虻田郡倶知安町南3条西1丁目17

☎ (0136) 55-5000





つくしほーむ



やりがいを感じながら
頑張っています!!!
(*^-^*)



一般就労された、グループホームの利用者さまのお仕事の様子です。平成26年に一般就労し、今年6年目となりました。毎日元気に頑張っています!!!

～お知らせ～

いつも大変お世話になっております。また日ごろより当事業所の運営におきまして多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

グループホーム「ほし」が10月31日をもって事業終了となりました。今後は「ゆめ」「かぜ」「そら」3つのグループホームでの事業運営となります。何卒宜しくお願いいたします。

認知症対応型共同生活介護 グループホームつくしんぼ 縁ユニット



第2回お楽しみ交流会 10月16日(金)



10月1日
十五夜



今年度 2 回目のお楽しみ交流会を開催しました。
今回はビンゴゲーム大会！！当たった順番に好きなジュース
を選ぶことが出来るので皆さんとっても真剣です（笑）
ゲームの後は、栗ご飯に、ちゃんちゃん焼き、おでん
モンブランやスイートポテトなど秋の味覚を堪能しました。



認知症対応型共同生活介護 グループホームつくしんぼ 絆ユニット

第2回お楽しみ交流会開催致しました！



10月16日にお楽しみ交流会を行っています。今回のお楽しみ交流会はビンゴ大会という形で実施致しました。リーチの際に「20番お願いします!」「リーチだよ!」「全然当たらないね」と、とても盛り上がりおりました。ビンゴの景品は好きなジュースを選び3時のおやつの時間に頂きました。



お昼は各フロアで手作りのちゃんちゃん焼き、おでんやフルーツを美味しく食べ、良い1日となりました。交流会はあともう1回開催予定ですが状況を見て利用者様に楽しんで頂けるものを行っていきたく思っております。

つくしんぼヘルパー日記

倶知安地区に新しい仲間が入りました(^_^)シアク・スレイベッチさんです。特定技能の資格でカンボジアから来日しました。10月23日、倶知安町に入り、翌日から、グループホームつくしんぼで介護員として勤務しています。笑顔で元気に頑張ります!(^_^)!みなさまどうぞよろしくお願いいたします!!!



つくしんぼ

ニュースレター

人己盛気心

「つくしんぼ」の願い

作：今北ミエ さま

- 人は大きく
(相手を尊重して)
- 己は小さく
(自分を控えめに)
- 腹を立てずに
- 気持ちを長く持って
- 心は丸く
過ごしていきたい!

「つくしんぼ」の目指すこと

年齢や障がいに関係なく、自分の望む環境で(住み慣れた家・家族・なじみの友人など)安心した自立した生活を送れるように、ゆとりと笑顔のある暮らしのお手伝いをしたいと考えています。

編集メモ (Edit memo of Nov)

本ページでもご紹介していますが、特定技能の資格で黒松内に2人、京極に2人、倶知安に1人、5人の新しい仲間が入職いたしました。5人はカンボジアから成田へ入り、感染対策のため2週間の滞在期間があり、その間は、リモートにて研修を受け、北海道へ入りました。今後の活躍に期待したいです。みなさまどうぞ宜しくお願いいたします。

編集 倶知安地区広報担当責任者

下野 朝美

早い物で今年も残すところ2ヶ月となりました。羊蹄山やニセコ山系も白く雪化粧し吹く風の冷たさが身に染みる季節になってきました。みなさま、冬物への衣替えはお済みでしょうか。寒さが増す中、新型コロナウイルスの感染はいまだ収束せず、連日多数の感染者の報告があります。さらに、これからの季節はインフルエンザやノロウイルスなどの季節性の感染症も流行します。感染予防の徹底と、体調管理をしっかりと行い、健康管理に十分に留意して元気に過ごしていきたいです。

写真はご本人様及びご家族の同意のもと掲載しております。

社会福祉法人黒松内つくし園